

令和8年8月28日

報道機関各位

青森県立美術館

9月1日より「国宝・中空土偶」がレプリカから本物に入れ替わります

7月11日から当館で開催中の青森県立美術館開館20周年企画展「装飾する魂 ユーロ＝アジア世界をつなぐ文様の宇宙—縄文、ケルトから、ねぶたまで」で展示している「国宝・中空土偶」が、9月1日より展覧会終了までの期間、レプリカから本物に入れ替わりますので、是非この機会に取材してくださるようお願いいたします。

記

1 概要

(1) 展示期間

令和8年9月1日（火）から9月27日（日）まで

※令和8年7月11日（土）から8月31日（月）まではレプリカ展示

(2) 作品紹介

函館市が所蔵する『カックウ』という愛称で親しまれる国宝の土偶であり、中が空洞になった<中空土偶>としては最大級のもので、国宝指定後、青森県で初展示されます。

2 取材について

(1) 取材いただける場合は、令和8年9月1日（火）9:15までに、美術館正面入口前に集合ください。担当が作品前までご案内します。

(2) 開館後（9:30以降）も引き続き撮影が可能です。

3 掲載について

(1) 広報画像の提供を希望される場合は、下記担当へご連絡ください。

(2) キャプションは以下を表記ください。

〔国宝〕中空土偶、函館市著保内野遺跡出土、縄文時代後期、函館市蔵

報道機関用提出資料（連絡先）

担 当	青森県立美術館 経営管理課 櫻庭
電話番号	017-783-5240
メールアドレス	aya_sakuraba1@pref.aomori.lg.jp
所属長	青森県立美術館 副館長 坪 健一